

製品リサイクルの推進

国内外での使用済みIT製品の回収・再資源化を推進し、資源循環型社会づくりに貢献しています。

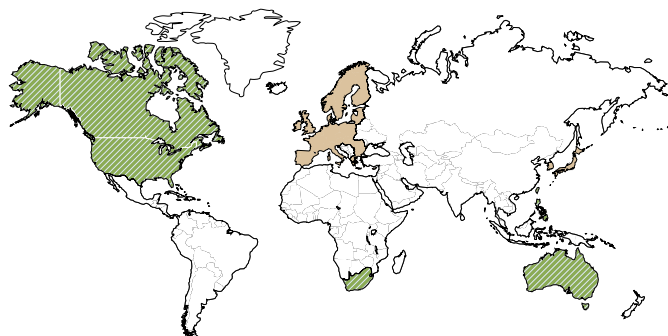
海外における取り組み

富士通グループは、使用済みIT製品の適正な処理を生産者の責任として認識し、日本国内において事業系IT製品のリサイクルを法律施行に先駆けて、1995年より開始しました。そしてこれを皮切りに、海外でも積極的に使用済みIT製品のリサイクル体制の構築に取り組み、2007年末までに、欧州・北米（アメリカ、カナダ）・アジア（フィリピン、シンガポール、オーストラリア）において独自のリサイクルシステムを構築しました。

システム構築にあたっては、国内での経験や各国の政府が作成しているリサイクルに関するガイドラインなどを参考に、「リサイクル業者選定基準」を作成し、その基準に則り、各国でリサイクルパートナーを選定しています。

また、富士通グループでは、このシステムを活用し、お客様から回収した使用済みIT製品をリサイクルパートナーとともに適切に処理するサービスの提供を行っており、2007年度の回収実績（一部）としては、Fujitsu Australia Ltd.で同国の大手小売企業を対象に約17トンの使用済みCRTシステムやPOSシステムのリサイクルを行いました。また、Fujitsu Korea Ltd.では、ノートパソコンを中心に、約20トンの電子廃棄物のリサイクルを行いました。

海外におけるリサイクルサービスの状況



■ リサイクル法制定済みの国

■ 富士通が自主的にリサイクルサービスを提供する国

※ 南アフリカのリサイクルサービスは富士通・シーメンス・コンピュータズの取り組みです。

国内における取り組み

富士通は産業廃棄物広域認定制度の認定業者として、日本全国をカバーするリサイクルシステムを構築し、各種契約手続きを含めた産業廃棄物の適正処理を全国規模で受託しています。



産業廃棄物広域認定書

徹底したトレーサビリティとセキュリティを確保しながら、高い資源再利用率※1を達成するなど、安全・安心なサービスの提供を通じて、拡大生産者責任（EPR）※2を確実に実践しています。

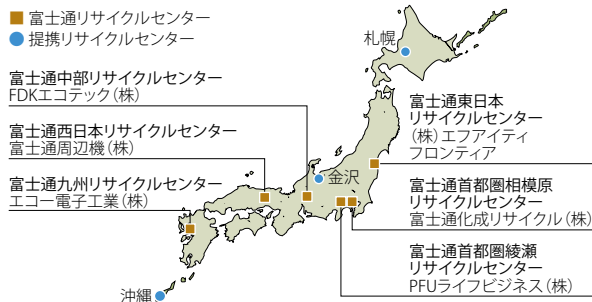
※1 資源再利用率

事業系使用済みIT製品の処理量に対する再生部品・再生資源の重量比率

※2 拡大生産者責任（EPR）

生産者の責任を製品設計、製造段階だけでなく、廃棄処理・リサイクルの段階まで拡大する考えのこと

全国を網羅する富士通リサイクルセンター



WEB 富士通リサイクルセンター所在地の詳細

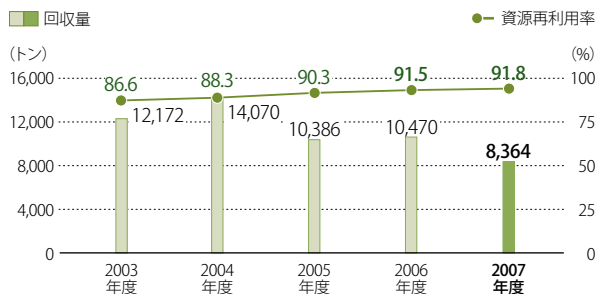
<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/facilities/location/>

リサイクル実績

2007年度のIT製品回収量は、製品のダウンサイジングが進み、8,364トンとなり前年度より約20%減少しました。資源再利用量は個人のお客様の使用済みパソコンも合わせると7,078トンとなりました。

IT製品の資源再利用率は保守・修理用の再生部品への適用拡大により、91.8%となり、0.3ポイント向上しました。

事業系使用済みIT製品の回収量と資源再利用率の推移



製品リサイクル情報の提供

富士通は使用済みIT製品を適正に処理するため、含有化学物質、プラスチック材質、顧客データが保存されるユニットなどの製品リサイクルに必要な情報と動画形式などの解体マニュアルを社内ウェブサイトより富士通りサイクルセンターに提供する解体マニュアル電子管理システムを開発し運用しています。



解体マニュアル電子管理システム

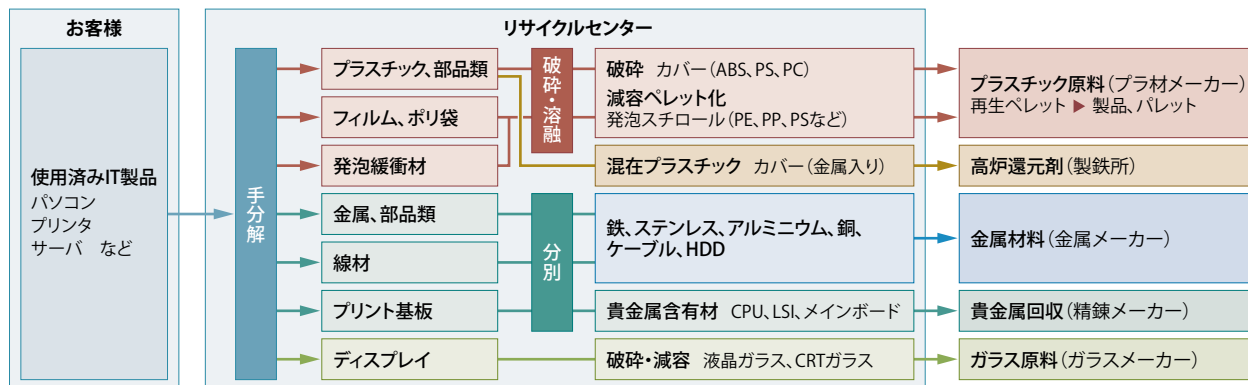


動画形式の解体マニュアル

適正処理の確実な実践

富士通りサイクルセンターは、IT製品を一つひとつ手分解して分別精度を上げ、ぎりぎりまで廃棄物を減らす努力を重ね、再びさまざまな製品を作るための資源に戻しています。

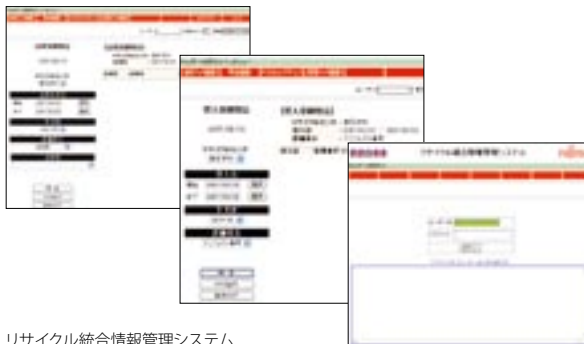
富士通の統一リサイクル工程



リスク管理

●トレーサビリティシステムの開発

富士通はリサイクル統合情報管理システムを開発し、富士通りサイクルセンターに導入しました。このシステムではお客様のIT製品にバーコードを貼り付け、リサイクルセンターの受入から解体、ハードディスクの破壊処理完了までのリサイクルプロセスの履歴をお客様ごとに情報管理することにより、盗難や不法投棄を防止します。



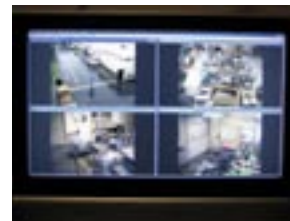
リサイクル統合情報管理システム

●監視カメラシステム

富士通りサイクルセンターは、赤外線監視により侵入者や、受入品の保管状況を自動監視しています。



警備システム



監視カメラシステム